

**「鳥取大学アドミッションセンターの目指すもの
－ エンロールメント・マーケティング志向のセクション運営 －」**

**講師は、国立大学法人 鳥取大学 アドミッションセンター 助教授
福島 真司 氏をお迎えします。**

福島先生は、2003年に鳥取大学に新設されたアドミッションセンターの専任助教授として、数少ない国立大学入試の専門家のおひとりです。

大学院でのご専攻は社会言語学でしたが、今は研究の方向もAO入試、高大連携、入試区分別成績調査など、教育社会学分野に重点が移ってきています。

「広島大学剣道部卒業」と自称されるくらいの剣道家で、現在、全日本剣道連盟剣道・錬士六段で、鳥取大学体育会剣道部監督もされております。

入試対応では本学も苦戦している点があります。国立大学でいち早く入試専任部門を設けて、先進的な取組を展開してきた鳥取大学の貴重なご経験をご紹介します。

関係する教職員をはじめ多数の教職員の聴講をお願いします。

日 時 3月1日（木）15時00分～17時00分

場 所 小白川キャンパス事務局棟3階 第1会議室

※ テレビ会議システム及びリモート講義システムを利用し、講義内容を各地区に同時配信します。

各地区の会場は、医学部は学生実習講義棟2階視聴覚教室、
工学部は講義棟2階中示範C教室、
農学部は先端教育研究棟4階402講義室
になります。

受講対象 教職員（学生の聴講も可能です。ふるってご参加ください。）

福島 真司 氏の略歴

1992年広島大学大学院学校教育研究科修士課程修了、同年山陽女子短期大学講師（国語国文学科）、1998年同助教授（日本語日本文学科）、この間同短大で、企画広報室長、学生部長、将来計画委員長。2001年宮崎国際大学助教授（比較文化学部）・入試広報室次長を経て、2003年鳥取大学アドミッションセンター助教授に就任、同大学学部教育改革WGメンバー。

専門は、教育社会学、社会言語学